

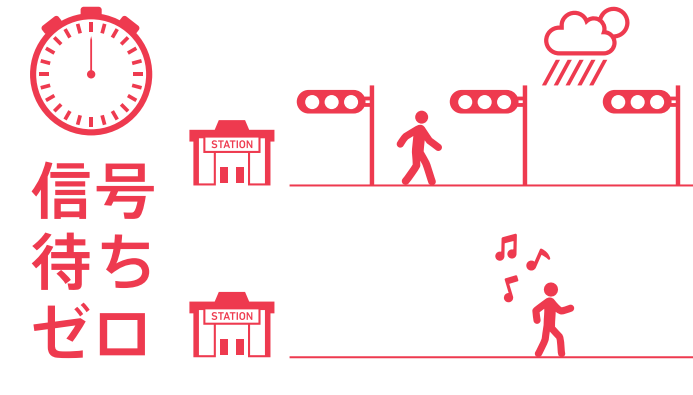
歩く人が増えました  
平日 約**2.3**倍 休日 約**2.9**倍  
歩きたくなる空間



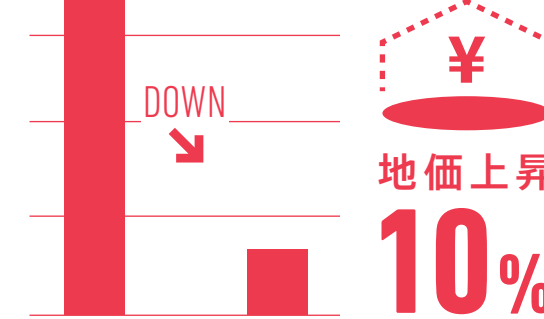
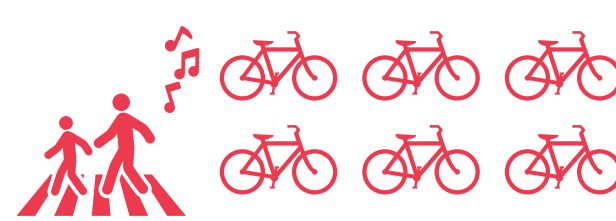
空も  
道も  
広々と  
移動がスムーズ

地価上昇  
**0.8%**

歩行者  
通行量 **1.8倍**  
交通事故 **減少**



歩道は市民の  
憩いの場



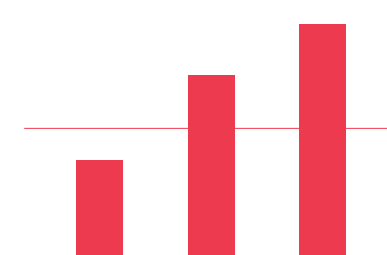
ヒトに  
やさしく  
歩行だけでなく、賑わいを生む空間

発行 全国街路事業  
促進協議会

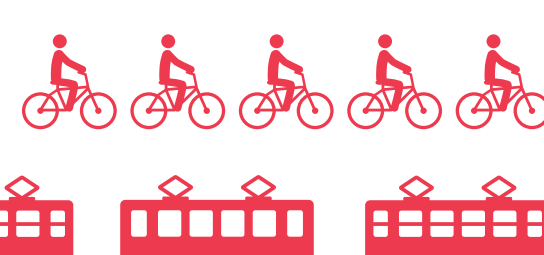
会員数 **978** 自治体

令和**2**年**12**月  
<http://www.gaisokkyo.jp>

交通事故件数  
**11件 → 2件**



放置自転車  
**-97%**



歩く人の増加  
**38%UP**

街のシンボル

事業所数  
従業員数 **UP**

道をつなげる  
人がつながる  
- 街路事業のストック効果 -  
Stock Effects Pamphlet

## ストック効果

継続的に、幅広く、中長期にわたって得られる効果

### 生活の質の向上効果

-主な効果事例-

バス・鉄道の本数・便数の増加

住居系地価の上昇

温室効果ガスの排出量の減少

### 安全・安心効果

-主な効果事例-

生活道路の交通量の減少

交通事故件数の減少、踏切事故の解消

災害時の代替機能の確保

### 生産性向上効果

-主な効果事例-

企業立地件数の増加

求人・雇用者数の増加

観光消費額の増加



# 空も道も広々と。 人が集まり、 賑わう街に

車から人と自転車中心の空間へとリニューアルしたことで、  
まちの賑わいが生まれました。



## 事業概要

事業名称：松山広域都市計画道路 花園町線整備事業

路線名：花園町線

事業箇所：愛媛県松山市花園町

事業延長：250m

幅員：40m

事業費：約12.5億円

事業期間：平成23年度～平成29年度

第31回全国街路事業コンクール国土交通大臣賞受賞



事業効果

歩道は  
市民の憩いの場

歩道の幅を拡げ、無電柱化したことで、賑わいと交流を育む新たな道路が生まれました。



歩行者通行量

安全な歩行空間が確保されたことで、歩行者が増え、街に賑わいを生みました。

1.8倍

約2,900人(H20 整備前)

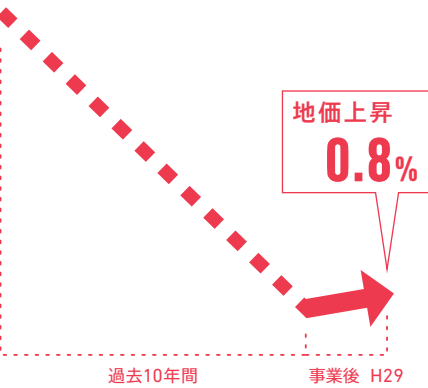


約5,500人(H29 整備後)



地価の上昇

過去10年間減少が続いていた地価が事業後上昇しました。



放置自転車減少

路上駐輪場及び自転車道を整備したことにより、歩道にあった放置自転車がなくなり、歩きやすく、広々とした景観になりました。

放置自転車 -97%

259台(H28)



7台(H29)



道路空間を再配分して整備された自転車道と路上駐輪場

まちの変化

リニューアルした歩道が様々な用途に活用されることで、街に新たな賑わいを創出しています。

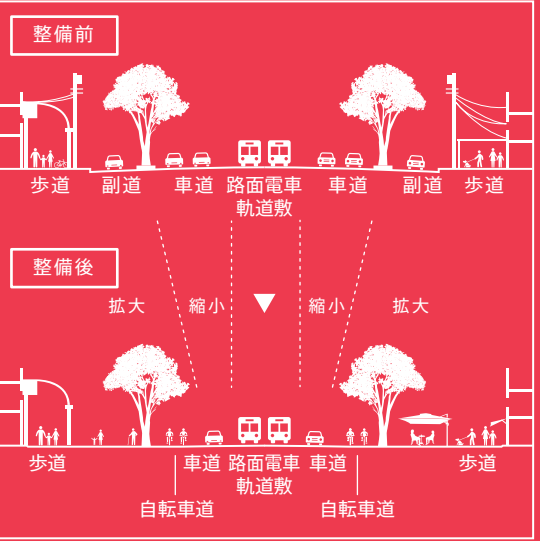


ヨガイベント



マルシェイベント

居心地がよく  
歩きたくなる空間づくり



花園町線は、松山市の交通拠点である「伊予鉄道松山市駅」から松山城がある「城山公園」を結ぶ街路です。本路線では、近隣の主要施設の郊外移転等により、通行量の減少や空き店舗の増加に加え、歩道に並ぶ大量の放置自転車など、商業活性化や安全・景観面での課題を抱えていました。また、自動車交通は、松山市駅を利用するための交通はあるものの、ピーク時の約半分まで減少し、2車線で処理できる状態になっていました。本事業は、無電柱化と道路空間再配分を行ったものです。再配分は、総幅員はそのままで、自転車道を新設し、歩行空間を拡大しました。これにより、歩行者の安全通行と賑わい空間の創出を図り、安全性・快適性の向上や放置自転車対策にも効果を発揮しました。



# 歩きやすく、 使いやすく。 みんなをもてなす玄関口

歩行者にやさしい、緑豊かでシンボル性の高い空間づくりに

取り組んだことで、県の玄関口にふさわしい駅前広場に生まれ変わりました。



## 事業概要

事業名称：甲府駅南口駅前広場再整備事業

事業箇所：甲府駅南口駅前広場

事業延長：93m

幅員：36m

面積：約12,200㎡

事業費：約23億円

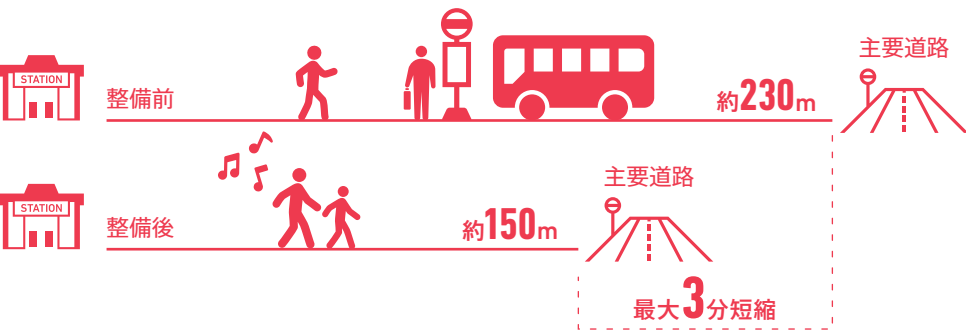
事業期間：平成25年度～平成29年度

第31回全国街路事業コンクール 優秀賞受賞



駅前広場から周辺への移動がスムーズに

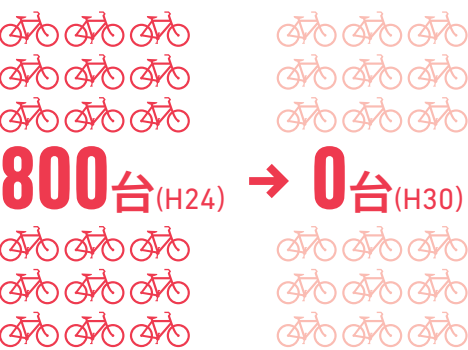
斜行式エレベーターの設置や歩行動線が直線化したことにより、歩行者や車いす利用者などが周辺施設にスムーズに移動できるようになりました。



駅にも斜行式エレベーターを設置

放置自転車ゼロ

地下駐輪場を整備し、駐輪規制条例を策定したことにより、歩行者の通行の支障となっていた放置自転車がなくなりました。



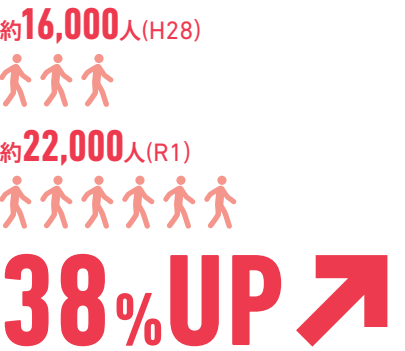
整備前 | 違法駐輪が歩道を占有し、通行の支障となっていた。



整備後 | 違法駐輪がなくなり、歩道の通行が快適になった。

歩く人の増加

公共交通と一般交通を分離し、歩行者優先の空間づくりに取り組んだことで、安全な歩行空間が確保され、歩く方が増えました。



駅前広場の整備後、駅周辺の歩行者量が増加



まちの変化 広場を活用したイベントの開催により、賑わいが創出されました。

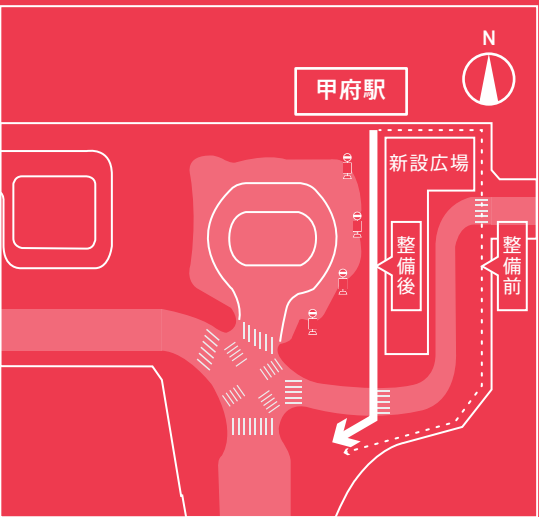


青空市



警察音楽隊演奏会

新たな駅前広場は  
ヒトにやさしく  
街のシンボルに



甲府駅南口駅前広場は、歩行者空間が少なく、歩行者動線と車両の動線とが交錯している状況にありました。本事業は、「歩行者にやさしい県都の風格が感じられる広場づくり」をコンセプトに、効率的な空間利用を実現するため、交通空間の再配置、ロータリーの見直し等を行いました。併せて、「歩行優先の空間づくり」、「安全な交通動線の実現」、「駐輪場・駐車場の整備」、「緑豊かな空間づくり」に取り組み、歩行者空間や修景（環境）空間の拡充を行いました。本事業により、県の玄関口にふさわしい街並みと歩行者にやさしい広場になりました。



# 街も人も つながる、 地下が主役になる道

二つの駅をつなぐ地下歩道を整備したことにより、  
都心の回遊性が向上し、  
誰もが安心して移動できる空間が創出されました。



## 事業概要

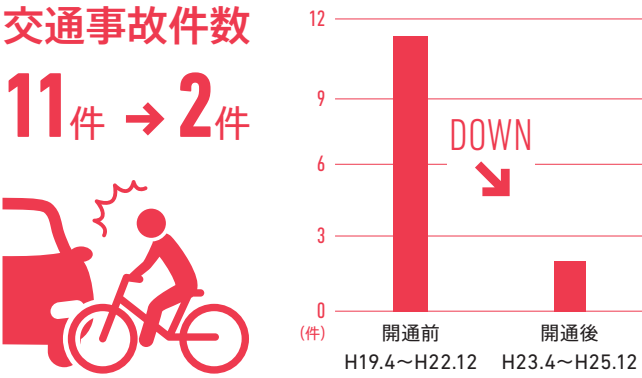
事業名称：札幌駅前通地下歩行空間整備事業  
路 線 名：8・4・35 札幌駅前通公共地下歩道  
事業箇所：地下鉄南北線さっぽろ駅～大通駅  
事業延長：520m  
幅 員：20m  
事 業 費：約252億円  
事業期間：平成17年度～平成23年度  
第25回全国街路事業コンクール 特別賞受賞



事業効果

安全の向上

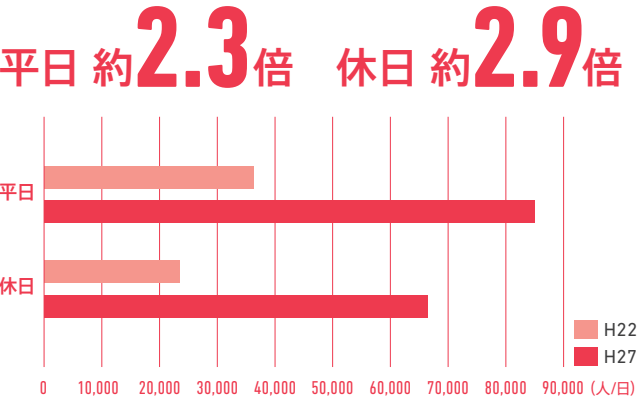
地下歩道を移動することで、自動車や自転車との錯綜がなくなり、交通事故が減少し、安全性が向上しました。



地上部交差点

歩く人の増加

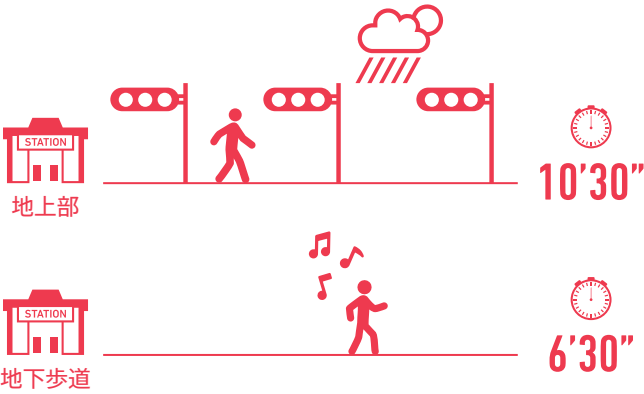
二つの地区が地下歩道で繋がったことで、歩く人が増え回遊性が高まりました。



地下歩道

信号待ちがない

地下歩道を移動することで、交差点の信号待ちがなく、天候の影響を受けないため、移動がスムーズになりました。



経済効果

地下歩道と民間ビルが接続され、利便性が向上し、都心部が活性化しました。

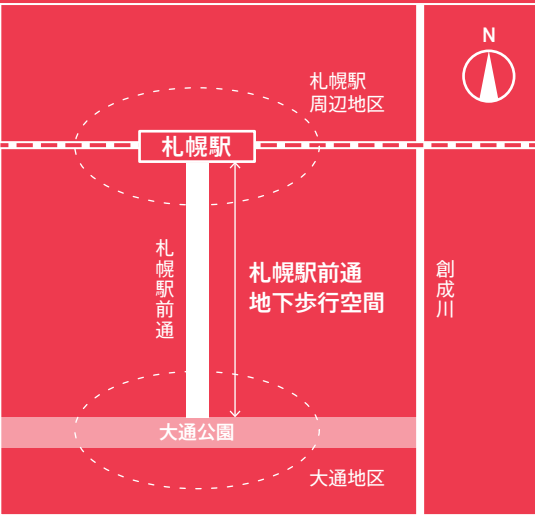


まちの変化

地下歩道は移動経路だけではなく、広場でイベント等を開催することで、地域交流や地域活性化にも寄与しています。



歩行だけではなく、賑わいを生む空間に



札幌市の大通地区は古くから北海道の商業の中心地として発展し、地下街が整備され、現在も多くの百貨店が立ち並ぶ商業圏を形成しております。

また、札幌駅周辺地区においても再開発によって地上及び地下に大型商業施設が生まれ、活発な商業圏となっています。

本事業は、札幌駅周辺地区と大通地区とを地下歩道でつなげることで、二極化している都心商業圏の回遊性を高め、四季を通じて安全で快適な歩行空間を確保するものです。

また、沿道ビルとの地下接続や多様な活用を行うことで、人々が憩い楽しめる空間を創出し、都心全体の魅力と活力の向上を図ります。

本事業を契機に、今後周辺での整備が促進されることで、地域の更なる発展に期待が寄せられます。